

御中

責任者	確認	作成
		

**納 入 仕 様 書**

電気機器用△脱鉛耐熱ビニル絶縁電線
△ Pb Free HKIV 0.75mm <sup>2</sup> ~14mm <sup>2</sup>

受領印欄

年 月 日

◆オーナンバ株式会社

ONAMBA CO., LTD.



変 更 経 歴	2011. 06. 08	△	誤記訂正(適合性検査証明書番号)	鈴木	10005-9
	2010. 07. 15	△	工場追加による適合性検査証明書番号、表面表示追記	唐川	10005-8
	2010. 2. 5	△	イーストオーナンバ東北工場閉鎖による記載削除	唐川	10005-7
	2007. 5. 16	△	旧電気用品型式認可番号→適合性検査証明書番号へ更新	河端	10005-6
	2006. 8. 22	△	誤記訂正, 数値表記変更 □.0→□, 試験項目追記	井戸	10005-5
	2005. 1. 17	△	脱鉛仕様へ変更	中田	10005-4
	2002. 7. 12	△	電気用品改正による変更(表面表示, 認定番号)	中田	10005-3
	2001. 3. 5	△	表 2 書式変更	中田	10005-2
	1999. 7. 9	△	絶縁体艶追記、表 2 引張強さ単位変更(kgf/mm <sup>2</sup> →MPa) 定格及び認可番号追記、表面表示インク色追記	山科	10005-1
	年月日	記号	変更内容	変更者	新仕様書番号

## 1 適用範囲

この仕様書は当社にて製造する 電気機器用△脱鉛耐熱ビニル絶縁電線 △ Pb Free HKIV 0.75mm<sup>2</sup>~14mm<sup>2</sup> について適用するものとする。

△ (Pb Free : 脱鉛ビニル仕様弊社呼称)

## 2 △ 定格及び認可

定格温度	定格電圧	適合性検査証明書番号
75℃	600V	△ JET 0895-12001-1005 (8mm <sup>2</sup> 以下のもの) JET0895-12001-1001 (8mm <sup>2</sup> を超えるもの)  又は△△ JET0409-12001-1001 (8mm <sup>2</sup> 以下のもの)  又は△ JCT 2-444 (8mm <sup>2</sup> 以下のもの)

## 3 構造

## 3.1 導体

導体は、JIS C 3152 (スズメッキ軟銅線) に規定されたスズメッキ軟銅線を素線として撚り合わせるものとする。

## 3.2 絶縁体

絶縁体は、導体上に表 1 に示す厚さの△脱鉛耐熱ビニルをなるべく偏肉の無い様に一様に被覆するものとする。

絶縁体の厚さの平均値の許容差は、表 1 の値の 90%以上とし、測定値の最小は、80%以上とする。

## 4 特性

特性は、所定の試験方法によって試験を行った時、表 2 の通りとする。

## 5 包装

包装は、運搬中損傷の無いように適切な方法にて行なうものとする。

## 6 表示

包装には適切な方法にて次の事項を表示するものとする。

- |        |          |
|--------|----------|
| 1) 品名  | 4) 製造業者名 |
| 2) サイズ | 5) 製造年月  |
| 3) 長さ  |          |


表 1-1

構造	導体	線心数	心	単			
		公称断面積	mm <sup>2</sup>	0.75	1.25	2	3.5
		材質	-	スズメッキ軟銅線			
		構成 素線数/素線径	本/mm	30/0.18	50/0.18	37/0.26	45/0.32
	外径	mm	1.1	1.5	1.8	2.5	
	絶縁体	材質	-	△脱鉛耐熱ビニル			
		厚さ	標準	mm	0.8		
			最小平均	mm	0.72 以上		
		色相	-	△指定色(艶有り)			
	仕上外径	mm	2.7	3.1	3.4	4.1	
導体抵抗	Ω/km	25.8	15.5	9.91	5.38		
絶縁抵抗(20℃)	MΩ・km	50					
△高温絶縁抵抗(75℃)	MΩ・km	0.05					

表 1-2

構造	導体	線心数	心	単			
		公称断面積	mm <sup>2</sup>	5.5	8	14	
		材質	-	スズメッキ軟銅線			
		構成 素線数/素線径	本/mm	70/0.32	50/0.45	88/0.45	
	外径	mm	3.1	3.7	4.9		
	絶縁体	材質	-	△脱鉛耐熱ビニル			
		厚さ	標準	mm	1.0	1.2	1.4
			最小平均	mm	0.9 以上	1.08 以上	1.26 以上
		色相	-	△指定色(艶有り)			
	仕上外径	mm	5.1	6.1	7.7		
導体抵抗	Ω/km	3.46	2.45	1.39			
絶縁抵抗(20℃)	MΩ・km	50					
△高温絶縁抵抗(75℃)	MΩ・km	0.05					

△△△△△表面表示(インク色：銀)

<PS>E JET  タイネツ ONAMBA 西暦年号 HKIV 導体断面積 Pb Free  
又は

<PS>E JET M-ONAMBA タイネツ  西暦年号 HKIV 導体断面積 Pb Free  
又は

<PS>E JCT  タイネツ ONAMBA HKIV 導体断面積 Pb Free

構造略図

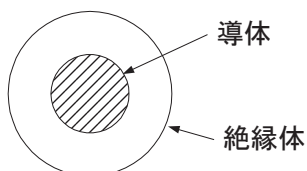


表 2

項 目		特 性		試験方法	
外 観		表面に傷、異物等なく ムラなく規定の色を有していること。		△ JIS C 3005 による。	
導体抵抗		(20℃) 表 1 の値 以下			
耐電圧		(スパーク) AC 7, 500V/0.15 秒間に耐えること			
引張試験	常 温	引張強さ	△ 10MPa 以上		
		伸 び	120% 以上		
	加熱後 残 率	引張強さ	加熱前の値の 90% 以上		
		伸 び	加熱前の値の 75% 以上		
加熱条件		120℃×120H			
巻付加熱 120℃/1H		表面にヒビワレを生じないこと			
		巻付回数	6 回		マンドレル径
低温巻付 -10℃/1H		表面にヒビワレを生じないこと			
		巻付回数	6 回 △ (3 回)	マンドレル径	外径の 3 倍 (4 倍)
難燃性		30 秒以内で自然に消える事。			

△※巻付加熱、低温巻付の( )内は 14mm<sup>2</sup> の値